

日本中国語学会第55回全国大会プログラム

2005/10/29, 30

筑波大学

日程表

前日	10月28日(金)	人文社会学系棟
17:00~18:30	常任理事会	B618室
第1日	10月29日(土)	大学会館
10:00~11:45	理事会	国際会議室
12:00	受付開始 常任理事選挙投票開始	エントランスホール
13:00~13:20	開会式 開会の辞 大会準備会代表 堀池 信夫 挨拶 理事長 岩田 礼 学会奨励賞授与・経過報告 編集委員長 杉村 博文	講堂
13:20~16:20	特別講演 1. Resultatives and Unaccusatives: a Parametric View ハーバード大学教授 黄 正 徳 (Professor of Linguistics, Harvard University) C.-T. James Huang 使用言語：中国語 2. Some Issues in Unaccusativity 筑波大学教授 鷲 尾 龍 一 使用言語：日本語 コメンテータ 神戸大学教授 定 延 利 之 使用言語：日本語	講堂
16:25	常任理事選挙投票終了	エントランスホール
16:30~17:30	総会	講堂
18:00~20:00	懇親会	大学会館1階 レストラン「PLAZA」
第2日	10月30日(日)	第一学群棟
9:30	受付開始	C棟2階ロビー
10:00~12:10	分科会研究発表 午前の部	B棟・C棟・H棟
12:10~13:20	昼食休憩	A棟「第一学群食堂」
13:20~16:30	分科会研究発表 午後の部	B棟・C棟・H棟

● 選挙管理委員会からのお知らせ

10月29日(土)に常任理事選挙を行います。投票時間は12:00~16:25です。

投票用紙は4名連記のものですが、投票の際に用紙を切り離さないようご注意ください。

第2日目 分科会研究発表時間割

		第1会場 H棟101	第2会場 H棟201	第3会場 B棟202	第4会場 B棟203	第5会場 C棟210	第6会場 C棟310
I	司会	張勤	町田茂	原由起子	大塚秀明	太田斎	陈文芷
	10:00-10:30	金川幾久世	姚艶玲	樋口幸子	廉徳瑰	山田和宏	朱虹
	10:30-11:00	加納希美	张黎	前田真砂美	中鉢雅量	張淑儀	砂岡和子他
II	司会	劉勳寧	盧濤	大瀧幸子	守屋宏則	古屋昭弘	山崎直樹
	11:10-11:40	張恒悦	小嶋美由紀	全香蘭	雷桂林	孟子敏	沈国威他
	11:40-12:10	楊凱栄	林立梅	史彤春	中西千香	张全真	村上公一他
	12:10-13:20	昼食休憩 (第一学群 A 棟 1 階「第一学群食堂」)					
III	司会	荒川清秀	木村英樹	佐藤富士雄	小野秀樹	平田昌司	中川千枝子
	13:20-13:50	南部まき	杉村博文	張麗娜	安本真弓	橋本貴子	伴野崇生
	13:50-14:20	伊伏啓子	劉綺紋	許慧	島村典子	平山久雄	謝韞
	14:20-14:50	内田慶市	周剛	勝川裕子	徐靖	千葉謙悟	郭修静
IV	司会	望月眞澄	伊原大策	沈力	望月圭子	遠藤光暁	C. LAMARRE
	15:00-15:30	田村新	三宅登之	崔玉花	王志英	小出敦	蔣垂東
	15:30-16:00	佐藤晴彦	王学群	黄春玉	岡本俊裕	潘心瑩	熊進
	16:00-16:30	相場美紀子	呉凌非	周媛	宮島琴美	樋口靖	植屋高史

第1会場 H棟101教室 文法語彙分科会

A前1 -		司会 中京大学 張勤			
01	10:00	日中量詞対照研究 —「日中同形異義量詞」を中心にして		関西大・院	金川幾久世
02	10:30	動量詞のシンタクスと意味 Qv+N型とりたて表現の成立をめぐって		東京大・院	加納希美
A前1 -		司会 筑波大学 劉勳寧			
03	11:10	量詞重叠式 CC 的语义认知模式		立命館大	張恒悦
04	11:40	助数詞重ね型構文の認知的考察		東京大	楊凱栄
A後1 -		司会 愛知大学 荒川清秀			
05	13:20	Edkins の『官話文法』(1857)の 「兼類」に関する記述の考察		関西大・院	南部まき
06	13:50	R.モリソンの『通用漢言之法』(1815)		関西大・院	伊伏啓子
07	14:20	『語言自邇集』に関わることがら		関西大	内田慶市
A後1 -		司会 神奈川大学 望月眞澄			
08	15:00	呂叔湘と Jespersen 『中国文法要略』と The Philosophy of Grammar の比較 -		首都大学 東京・院	田村新
09	15:30	同義語の変遷 “田地”“地面”“地方”“地歩”を巡って		神戸市外大	佐藤晴彦
10	16:00	比喩義の下位分類にかんする一考察 ~ “汉语当代新词词典”の収録語を中心に~		大阪大・院	相場美紀子

第2会場 H棟201教室 文法語彙分科会

A前2 -		司会 山梨大学 町田 茂		
11	10:00	「他動性」による日中動詞の自他分類の試み	九州大・院	姚 艶玲
12	10:30	事象变化的主観認知 - 汉语“把”字句の語義解釋	大阪産業大	張 黎
A前2 -		司会 広島大学 盧 濤		
13	11:10	受益表現の意味拡張 “給” Np+Vp 日本語「てくれる、てやる」との対照も含めて	東京大・院	小嶋美由紀
14	11:40	《小額》コーパスにおける VPの前に位置する“給”について “X給YVP”構文と“X給VP”構文を通して	東京大・院	林 立梅
A後2 -		司会 東京大学 木村 英樹		
15	13:20	語気助詞“了”の意味と用法	大阪外大	杉村 博文
16	13:50	認知的観点からみた「もうすぐ実現」の“了”	大阪大・非	劉 綺紋
17	14:20	上海話の語気詞“啷”	横浜市大・非	周 剛
A後2 -		司会 筑波大学 伊原 大策		
18	15:00	“说着”+V2の表す事態のアスペクト的性質	東京外大	三宅 登之
19	15:30	“耸立”類の動詞と“着(zhe)”・“了(le)”	横浜国大・非	王 学群
20	16:00	从動詞的周期分類看“在”和“着”的异同	滋賀県立大	吳 凌非

第3会場 B棟202教室 文法語彙分科会

A前3 -		司会 姫路獨協大学 原 由起子		
21	10:00	“还”と“再”共起時に於ける語順確定要因	お茶の水 女子大・院	樋口 幸子
22	10:30	副詞“还”の認知的意味分析 プロトタイプの 意味を動詞“还”につなげる試み	大阪外大・院	前田真砂美
A前3 -		司会 金沢大学 大瀧 幸子		
23	11:10	中国語と日本語の受諾表現における丁寧度の 基準について 依頼の場面を中心に	筑波大・院	全 香蘭
24	11:40	試析“才+形容词+呢”和“可+形容词+了”	大阪市大・院	史 彤春
A後3 -		司会 中央大学 佐藤富士雄		
25	13:20	モダリティに関わる日本語と中国語の人称表現	神戸大・院	張 麗娜
26	13:50	中国語(武漢方言)における 特殊人称代名詞“它”の用法	熊本大・院	許 慧
27	14:20	再帰代名詞“自己”における視点と照応	名古屋大	勝川 裕子
A後3 -		司会 同志社大学 沈 力		
28	15:00	中国語結果構文と直接目的語制約 英語・日本語結果構文との比較を通じて	筑波大・院	崔 玉花

29	15:30	結果補語表現の意味と構造 因果関係の側面から	名古屋大・院	黄 春玉
30	16:00	“开”と“V开”について	お茶の水 女子大・院	周 媛

第4会場 B棟203教室 文法語彙分科会

A前4-		司会 筑波大学 大塚 秀明		
31	10:00	说“三”	国士舘大・非	廉 徳瑰
32	10:30	唐宋禅宗語録と口語文体	名古屋外大	中鉢 雅量
A前4-		司会 明治大学 守屋 宏則		
33	11:10	“根据”的两种介词用法	東京大・院	雷 桂林
34	11:40	前置詞の意味役割について ～“向”、“对”を通して～	愛知大・院	中西 千香
A後4-		司会 首都大学東京 小野 秀樹		
35	13:20	趨向補語の可能補語への変換条件	お茶の水 女子大・院	安本 真弓
36	13:50	方向補語の前に現れる二音節動詞についての一考察	大阪外大・院	島村 典子
37	14:20	“逛商场”和“在商场里逛”	筑波大・院	徐 靖
A後4-		司会 東京外国語大学 望月 圭子		
38	15:00	「上」と「～上」の構文的文法機能についての分析	沖縄大	王 志英
39	15:30	「ウナギ文」としての“是～的”	京都外大	岡本 俊裕
40	16:00	“XX的”式状態形容詞の構造 および“的 ₂ ”の文法機能と意味特徴	首都大学 東京・院	宮島 琴美

第5会場 C棟210教室 文字音韻方言分科会

B前1-		司会 神戸市外国語大学 太田 斎		
41	10:00	越南漢字音における中国東南部方言音の影響	大阪外大・院	山田 和宏
42	10:30	単音節高昇り常変調名詞字の多音節名詞に おける変調状況 食物名詞字を中心として	大阪外大	張 淑儀
B前1-		司会 早稲田大学 古屋 昭弘		
43	11:10	人称代名詞複数形体系の成立について	松山大	孟 子敏
44	11:40	《吏文》中の第一人称代詞系統	松山大	張 全真
B後1-		司会 京都大学 平田 昌司		
45	13:20	唐代における所謂「次濁音の非鼻音化」について	神戸市外大・院	橋本 貴子
46	13:50	上古漢語音素体系試案		平山 久雄

47	14:20	「礦」の読音について	早稲田大	千葉 謙悟
B後1 -		司会 青山学院大学 遠藤 光暁		
48	15:00	ロバート・モリソン『中国語辞典』の音系 18世紀初頭の官話	京都産業大	小出 敦
49	15:30	閩南語の声調分布から見た閩南語の韻律的特徴	筑波大・院	潘 心瑩
50	16:00	明末清初漳州資料二種に見られる 官話表音システムについて	東京外大	樋口 靖

第6会場 C棟310教室 教育法開発分科会/文字音韻方言分科会

C前1 -		司会 日本大学 陈 文芷		
51	10:00	CALL教授法による中国語学習の指導法及び 実践的研究効果 テキストとソフトウェア教材の 並行使用を中心に	琉球大・非	朱 虹
52	10:30	中国語声調の音響的特性に基づいた 四声弁別 CAI 自習システム	早稲田大	砂岡和子他
C前1 -		司会 大阪外国語大学 山崎 直樹		
53	11:10	E-learningによる中国語教育の展開	関西大	沈 国威他
54	11:40	コンピュータ適応型テスト(Computerized Adaptive testing)による中国語 Web テストの開発	早稲田大	村上公一他
C後1 -		司会 京都産業大学 中川千枝子		
55	13:20	日本人中国語学習者によって書かれた 文章にはどのような特徴があるか ~中国語の「接続表現」を中心に~	慶応義塾大	伴野 崇生
56	13:50	日本人女子大学生同士と中国人 女子大学生同士の初対面会話	跡見学園 女子大・非	謝 韞
57	14:20	古波当爸爸了 —从《实用汉语课本》到《新实用汉语课本》—	大阪外大・非	郭 修静
B後2 -		司会 東京大学 Christine LAMARRE		
58	15:00	浦城方言の疑問詞について	文教大	蔣 垂東
59	15:30	成都方言における「進行・状態」を表す“在”	早稲田大・院	熊 進
60	16:00	統計的手法を用いた「語彙バリエーション」 による方言区画試論	東京都立大・院	植屋 高史

- ・ 1発表あたりの持ち時間は、発表時間20分、質疑応答10分です。スケジュールどおり進行しますよう、ご協力をお願いいたします。
- ・ 司会者、発表者は各セッションの開始時刻までに会場にお入りいただき、準備会スタッフにお名前をお知らせください。
- ・ 参加者全員が予稿集をお持ちであることを前提にして研究発表を行います。追加資料等の配布はご遠慮ください。
- ・ 建物内はすべて禁煙です。屋外の喫煙所をご利用ください。

● 参加登録方法

同封の払込用紙でお近くの郵便局から10月20日(木)までにご登録ください。

(払込先) 口座番号：00150-7-297369
加入者名：日本中国語学会第55回全国大会準備会

事務処理の都合上、10月21日(金)に口座を閉鎖いたしますのでご了承ください。
当日参加登録も承りますが、円滑な大会運営のため事前登録にご協力ください。

- 1) 参加費 2,000円
- 2) 予稿集 1,500円(事前の発送はいたしません。)
- 3) 懇親会 10月29日(土)18:00~20:00 大学会館1階 レストラン「PLAZA」
会費：一般4,500円(当日5,000円)
学生3,500円(当日4,000円)

・東京方面「つくばエクスプレス」快速の最終は23:05です。

- 4) 昼食 10月30日(日)12:10~13:20 第一学群A棟1階「第一学群食堂」
料金：600円(予約制)

・会場周辺に飲食店等はありませんのでご予約をお勧めいたします。
・特別営業のため事前にご予約いただいた方以外ご利用になれません。

大会本部 (29日) 大学会館 第1会議室
(30日) 第一学群棟 B棟201教室

荷物預かり (29日) 大学会館 第2会議室
(30日) 第一学群棟 B棟204教室

展示販売 (29日) 大学会館 講堂 ロビー
(30日) 第一学群棟 第1会場前, 第2会場前

筑波大学附属図書館 特別展示のご案内

「江戸前期の湯島聖堂 筑波大学資料による復元研究成果の公開」

同時公開 / 昌平坂学問所日記, 狩野探幽屏風, 狩野尚信屏風

場 所：中央図書館貴重書展示室他

時 間：10:00~17:00

交通のご案内



TX つくばエクスプレスご利用の場合

JR「秋葉原」から「つくばエクスプレス」快速で45分、終点「つくば」下車。

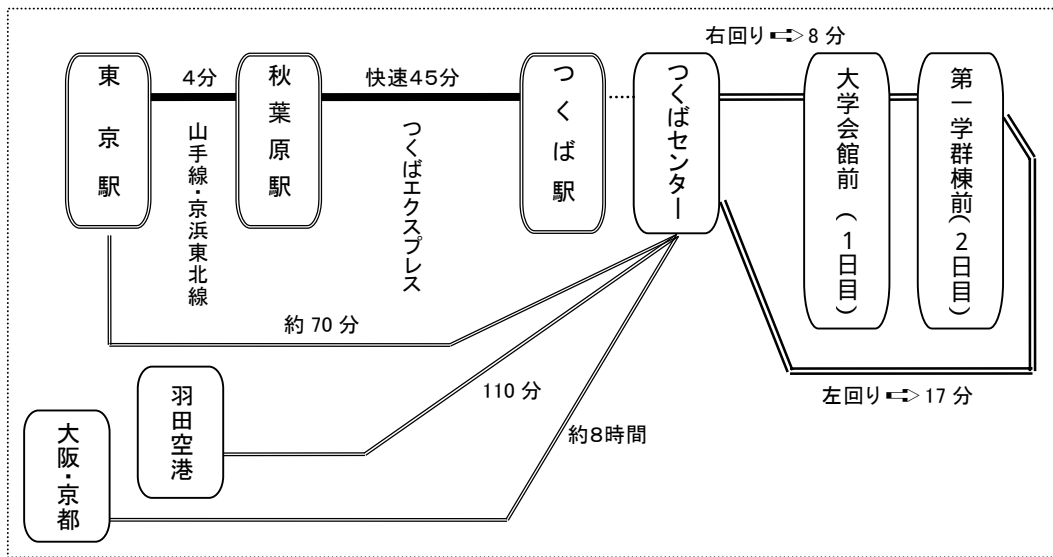
出口A4から「つくばセンター」へ。①番乗場から「筑波大学中央」行きまたは「筑波大学循環」バス。

第1日目 10月29日(土):「**大学会館前**」下車:190円

第2日目 10月30日(日):「**第一学群棟前**」下車:260円

※「筑波大学循環」バスには「右回り」と「左回り」がありますが、先発するバスにご乗車ください。運賃は同じです。

「第一学群棟前」までの所要時間は、「筑波大学中央」行き、「右回り」で8分、「左回り」で17分です。



高速バスご利用の場合

- ・「東京駅」八重洲南口から「つくばセンター」行き、約70分。およそ15分間隔で運行。
- ・「羽田空港」から「つくばセンター」行き、110分。
- ・「大阪・京都」から「水戸」行き「よかっぺ関西号」, 「つくばセンター」下車、約8時間。

※ 高速バス上り東京方面は交通渋滞により遅延する場合がありますのでご注意ください。



自動車ご利用の場合

常磐高速「桜土浦」ICから国道354を「つくば」方面へ。「大角豆」交差点を右折、直進8km、約20分。

「中央口」から進入し、「本部棟防災センター(警備員室)」で入構手続きをお取りください。

29日は「大学会館外来駐車場」、30日は「本部棟南地区ゲート駐車場」をご利用ください。

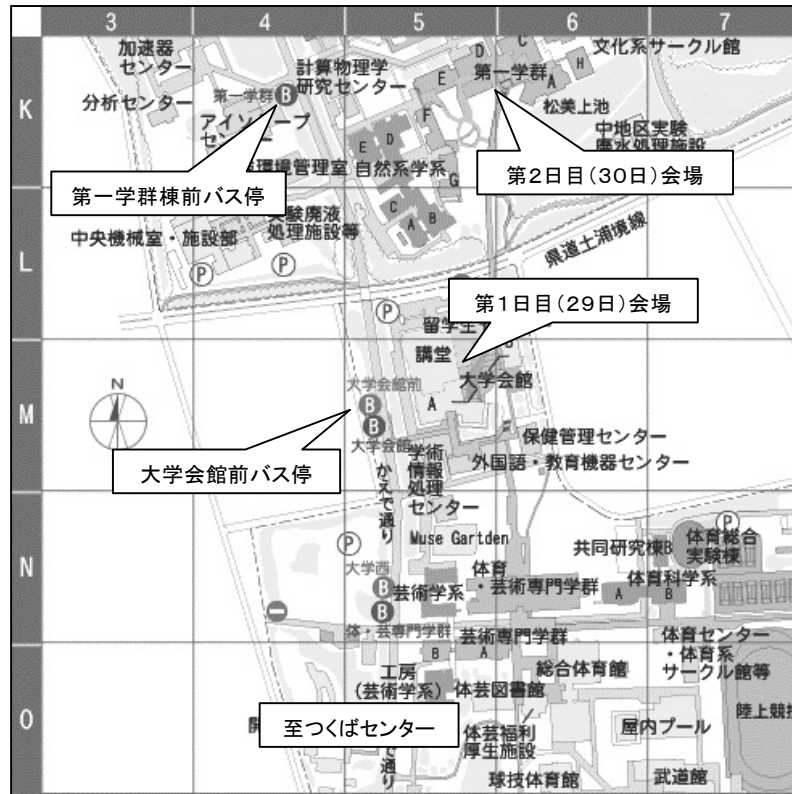


市内でタクシーをご利用になる場合

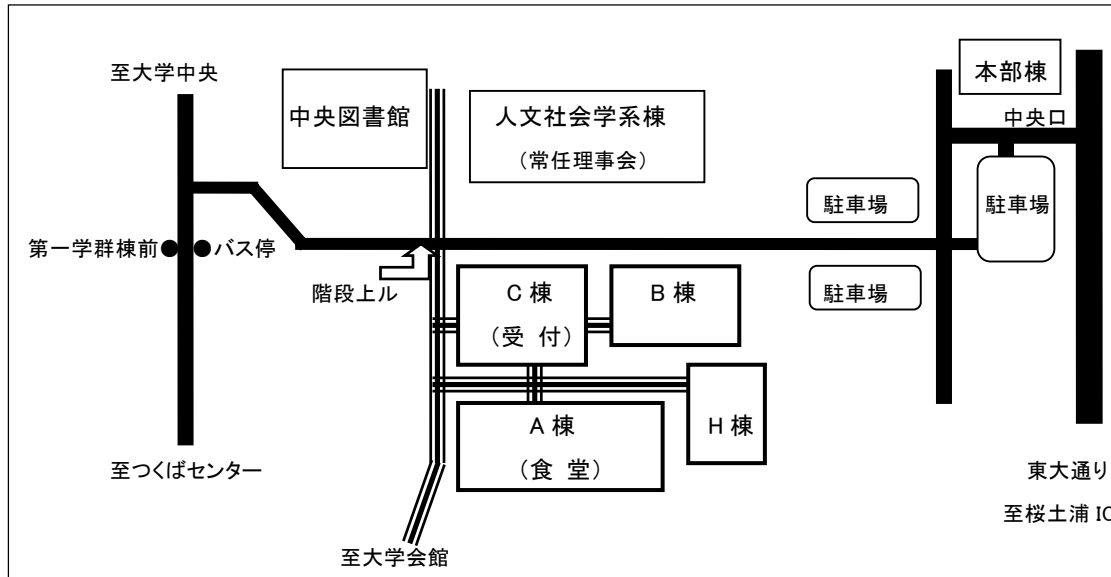
土浦タクシー学園中央営業所 (029-851-5566)

※ 筑波大学ホームページ:<http://www.tsukuba.ac.jp/navi/access.html> もご参照ください。

● 大会会場案内図



● 第一学群棟周辺案内図



〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1
 筑波大学人文社会科学研究科現代文化・公共政策専攻佐々木研究室内
 日本中国語学会第55回全国大会準備会
 yasaki@sakura.cc.tsukuba.ac.jp
 029-853-4162 (tel&fax)